

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 6 月 3 日(2025.6.3)

【公開番号】特開 2023-105390(P2023-105390A)
【公開日】令和 5 年 7 月 31 日(2023.7.31)
【年通号数】公開公報(特許)2023-142
【出願番号】特願 2022-6178(P2022-6178)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

A 6 3 F 5/04 6 0 5 D

A 6 3 F 5/04 6 0 5 C

【手続補正書】
【提出日】令和 7 年 5 月 26 日(2025.5.26)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項 1
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【請求項 1】

有利区間においては遊技者に有利な有利遊技に関する所定の抽選を実行可能であり、
通常区間においては遊技者に有利な有利遊技に関する所定の抽選を実行せず、
ストップスイッチの押し順には推奨押し順と非推奨押し順とを有し、
有利区間における所定の遊技(「所定の遊技」は遊技者に有利な有利遊技を除く。)にお
いて非推奨押し順でストップスイッチを操作する場合、最初のストップスイッチの操作に
基づきストップスイッチの推奨押し順に関する推奨画像を表示可能とし、
通常区間における特定の遊技において非推奨押し順でストップスイッチを操作する場合、
最初のストップスイッチの操作に基づきストップスイッチの推奨押し順に関する推奨画像
を表示可能とし、
ストップスイッチの推奨押し順に関する推奨画像が表示されている状況下において、スト
ップスイッチの推奨押し順に関する推奨画像を表示した遊技の次回遊技のスタートスイッ
チの操作に基づきストップスイッチの推奨押し順に関する推奨画像の表示を終了可能とし
。

30

ストップスイッチの推奨押し順に関する推奨画像は、所定の表示装置の一部の表示領域に
表示される画像である。

ことを特徴とする遊技機。

40

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 5
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 5】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する(カッコ書きで、対応する実施形態の構成を示す。)。

本発明は、
有利区間においては遊技者に有利な有利遊技(たとえば A T)に関する所定の抽選を実行
可能であり、

50

通常区間においては遊技者に有利な有利遊技に関する所定の抽選を実行せず、
ストップスイッチの押し順には推奨押し順（順押し）と非推奨押し順（変則押し）とを有
し、
有利区間における所定の遊技（「所定の遊技」は遊技者に有利な有利遊技を除く。）にお
いて非推奨押し順でストップスイッチを操作する場合、最初のストップスイッチの操作に
基づきストップスイッチの推奨押し順に関する推奨画像を表示可能とし、
通常区間における特定の遊技において非推奨押し順でストップスイッチを操作する場合、
最初のストップスイッチの操作に基づきストップスイッチの推奨押し順に関する推奨画像
を表示可能とし、
ストップスイッチの推奨押し順に関する推奨画像が表示されている状況下において、スト
ップスイッチの推奨押し順に関する推奨画像を表示した遊技の次回遊技のスタートスイッ
チの操作に基づきストップスイッチの推奨押し順に関する推奨画像の表示を終了可能とし
、
ストップスイッチの推奨押し順に関する推奨画像は、所定の表示装置の一部の表示領域に
表示される画像である
ことを特徴とする。

10

20

30

40

50